

齋藤理久郎家文書

(寒河江市)

一 覚

一紅花四駄

但 老駄三付三拾貳貫目

老箇

老駄四箇附

八貫五百目入七箇 九貫目入 拾箇

二 覚

一紅花貳拾八箇

但 正味五百目入袋

拾七入四箇

拾八入九箇

拾九入九箇

貳拾入六箇

右之通他国出仕度候間書面之荷物無二間違一御通し可レ被レ下候、以上

文政元 寅年七月十四日 池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方御役所

此分七月九日願ニ付 十四日之日付ニ遣ス
右十七日ニ万七分老箇足し願ニ付 右之通り直遣シ

候

右之通今般他国出仕度御座候間、書面之荷物無二相違

一御通可レ被レ下候、以上

卯七月十二日

石川村兼帯

楯北村

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

三 覚

一小野川

拾九入四丸

一日下

廿 入八丸

ノ 拾貳丸

右之通大石田口御判御願申上候 以上

卯七月十六日

拾八入 四箇

右者今般他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違
一 御通し可レ被レ下候、以上

卯八月五日

越中

買荷主 權右衛門 ㊦

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡橋北村

賣荷主 源 兵衛 ㊦

名主 武右衛門

大石田

舟方

御役所

四 覚

一 紅花拾七箇

但 正味五百目袋

貳拾八七箇

貳拾壹入志箇

拾九入 五箇

五 覚

一紅花九箇

但 正味五百目袋

十九袋入七箇

式拾入 式箇

右者今般他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違一
御通し可レ被レ下候、以上

卯四月六日

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利 兵衛[㊦]

右村名主 武右衛門[㊦]

大石田

船方 御役所

六 覚

一紅花四箇

但 正味五百目袋

十九入 式箇

十八入 式箇

文言同断

卯七月廿二日

荷主 善 太郎[㊦]

七 覚

一紅花八箇

但 正味五百目入袋

十八入 四箇

十九入 四箇

右者此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違

一 御通し可レ被レ下候 以上

卯八月八日

池田仙九郎御代官所

文政二卯年六月卅日

池田仙九郎御支配所

羽州村山郡楯北村

羽州村山郡楯北村

荷主 六之助^印

荷主 市兵衛^印

名主 武右衛門

名主 武右衛門

大石田船方

大石田 船方

御役所

御役所

八 覚

一 紅花三駄式袋

但 老駄ニ付三拾貳貫目

老駄四箇附

九貫目入七箇

八貫五百目入四箇

九 覚

一 紅花四駄半五袋

但 老駄ニ付三拾貳貫目

老駄四箇附

八貫五百目入老箇

右之通他国出任度候間、無ニ相違一 御通し可レ被レ下

候、以上

右者石川村左兵衛右御納ニ罷有申候ニ付、当村之分ニ
いたし遣申候

九貫五百目入式箇

九貫目入拾壹箇

拾メ目入式箇

一〇 覺

右之通他国出仕度御座候間、書面之荷物無二相違一御

通し可レ被レ下候、以上

一紅花式駄

但壹駄ニ付三拾式メ目

拾四袋

壹駄四箇附

但壹袋ニ付

八メ五百目入四箇

六メ目入

九貫目入 式箇

文政二卯年六月廿七日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

右之通他国出仕度候間、無二相違一御通し可レ被レ下候、以上

大石田

船方

御役所

文政二卯年七月二日

荷主 市兵衛印

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

一一 覚

一紅花三拾五箇

但 正味五百目袋

十七入 四箇

十八入 十八箇

十九入 八箇

廿入 貳箇

廿壹入 三箇

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無二相違一御通し

可レ被レ下候、以上

文政二卯年七月十一日 池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 善太郎^印

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

一二 覚

三拾壹メ五百目

貳拾メ目

七拾六メ目

拾六メ貳百目

三拾四メ目

ノ百七拾七メ七百目

覚

一紅花四箇

但 正味五百目袋

十六入 貳ツ

十七入 貳ツ

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無二相違一御通し

可レ被レ下候、以上

文政二卯年七月十二日

荷主 善太郎^印

船方

御役所

名主 武右衛門

大阪御廻米納ニ付罷登リ
与頭七兵衛代印

大石田

船方

御役所

一三 覚

一紅花三駄式袋

但 老駄ニ付三拾貳貫目

老駄 四箇附

九貫目入七箇

八貫目入四箇

一四 覚

一紅花式駄拾四袋

但 老駄ニ付三拾貳貫目

老駄四箇附

八貫五百目入 四箇

九貫目入 貳箇

九貫五百目入 貳箇

右之通他国出任度候間、書面之荷物無ニ相違一御通し
可レ被レ下候、以上

文政二卯年六月十八日 池田仙九郎支配所

羽州村山郡石川村

荷主 市兵衛印

名主 左兵衛印

右之通他国出任度候ニ付、書面之荷物無ニ相違一御通
シ可レ被レ下候、以上

文政二卯年七月二日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 市兵衛[㊦]

名主 武右兵衛[㊦]

大石田

船方

御役所

辰八月十日

理兵衛[㊦]

右之通大石田船方

御役所へ差出申候

名主

武右衛門様

十二日ノ日付ニ

いたし候

一五 覚

一紅花拾九箇

十七袋入 忝

但シ 十八袋入 八

十九袋入 五

廿袋入 忝

廿壹袋入 三

廿貳袋入 忝

右之通御願申上候 以上

一六 覚

一紅花拾貳箇

廿袋入 貳箇

但シ 廿一袋入 九箇

廿貳袋入 忝箇

右之通御座候 以上

辰四月八日

荷主 理兵衛

名主 武右衛門様

一八 覚

一七 覚

一紅花拾貳箇

正味五百目入袋

但 貳拾入 九ツ

貳拾老入 三ツ

右者今般他国出し仕度御座候間、書面之荷物無ニ相違
一御通し可レ被レ下候、以上

巳七月廿日

池田仙九郎代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛印

名主 武右衛門印

大石田船方

御役所

一紅花拾貳箇

十八袋入 四箇

但 十九袋入 四箇

廿袋入 四箇

右之通御座候間御願申上候、以上

巳四月九日

理兵衛印

御名主 武右衛門様

一九 覚

一紅花拾六箇

但 廿入 拾老丸

十九入 五丸

右之通奉ニ願上一候

巳七月

荷主 理兵衛

大石田

石川

船方

武右衛門様

御役所

二〇 覚

右之通通切手差出申候

巳七月十一日 ひかへ

一 紅花式駄

但 志駄ニ付三拾貳貫目

志駄四箇附

二一 覚

志駄九貫目入

七箇八拾五貫目入

一 紅花拾箇

内拾九造り六箇

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無ニ相違ニ御通可

拾八造り四箇

レ被レ下候、以上

右之通大石田出しニ届候

巳七月十二日

川崎平右衛門支配所

文政四年巳八月

山形十日町

羽州村山郡楯北村

右石川村三次郎願ニ付切手遣ス

荷主 西屋清兵衛

荷主 利兵衛

三次郎荷主として八月五日出し之

荷宿 石川三次郎

名主 武右衛門

つもりニ而遣ス、西屋ハ不用

二二 覚

一紅花五箇

但 正味五百目袋入

廿八 貳ッ

十九入 三ッ

右之通他国出仕候間、書面之荷物無二相違一御通し可
レ被レ下候、以上

文政四巳年七月廿四日

荷主 六之助

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

二三 覚

一紅花拾老箇

但 正味五百目袋

十七入 四箇

十八入 六箇

十九入 老箇

右之通他国出し仕度候間、書面之荷物無二相違一御通
し可レ被レ下候、以上

文政五午年七月二日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛[㊦]

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

二四 覚

一紅花九箇

但 正味五百目入袋

拾八入 五ツ

貳拾入 四ツ

右者今般他国出し仕度御座候間、書面之荷物無ニ相違

一御通し可レ被レ下候、以上

午七月十八日

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛[㊦]

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

二五 覚

一紅花拾壹箇

但 十九入 拾丸

午七月十五日

廿入 壹丸

大石田へ差出

右之通奉ニ願上一候

七月十七日

荷主 理兵衛

石川名主

武右衛門様

二六 覚

一紅花五箇

但 正味五百目袋 貳拾入 貳ツ

拾九入 三ツ

右之通他国出仕候間、書面之荷物無ニ相違一御通し可

レ被レ下候、以上

文政四巳年七月廿四日 池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 六之助[㊦]

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

午七月十六日

川崎平右衛門支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

午七月十六日三切手遣し候、ひかへ

二七 覚

一 紅花沓駄半

但 沓駄三付三拾貳貫目

沓駄四箇附

沓駄拾貫目入

五箇九貫目入

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無二相違一御通可

レ被レ下候、以上

二八 覚

一 紅花沓駄半

但 八貫五百目入四箇

沓駄三付三拾貳貫目 沓駄四箇附

八貫目入 沓駄

九貫目入 沓駄

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無二相違一御通可

レ被_レ下候 以上

午八月十三日

川崎平右衛門支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

午八月十三日二切手遣又 夫利助

二九 覚

一 紅花三駄

五箇拾メ目入

七箇九メ五百目入

川崎平右衛門支配所

羽州村山郡石川村

午八月十五日

荷主 甚右衛門

川船方

名主代清右衛門

御役所

三〇 覚

一 紅花九箇

但 正味五メ目袋

十九入七丸

式拾入式丸

右之通他国出し仕度候間、書面之荷物無ニ相違一御通
可_レ被_レ下候 以上

文政五年七月十二日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

三一 覚

一 紅花拾貳箇

但 正味五百目袋

拾九入 老箇

拾八入 拾老箇

右之通他国出し仕度候間、書面之荷物無二相違一御通し可レ被レ下候、以上

文政六 未 年七月十一日 池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

利兵衛 印

名主 武右衛門 印

大石田

船方

御役所

三一 覚

一 紅花式駄老箇

但 八貫五百目入 六箇

九メめ入三箇

老駄三付三拾式メめ 老駄四箇附

未 七月十二日ニ出ス

右文言例之通り

高畑

荷主 利兵衛 印

三一 覚

一 紅花六箇

但 拾九入式丸

拾八入四丸

右之通奉ニ願上一候、以上

名主 武右衛門様

申八月廿四日

理兵衛

大石田へ通切手差出

石川

武右衛門様

三五 覚

一紅花貳拾壹箇

九箇九貫目入

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無ニ相違一御通可

レ被レ下候、以上

三四 覚

申六月五日

池田仙九郎支配所

一紅花拾九箇

十八入 三

羽州村山郡楯北村

十九入 貳

荷主 利兵衛印

廿入 十貳

名主 武右衛門

廿一入 貳

大石田

ノ

船方

右之通御願申上候、以上

御役所

申八月廿一日

田河原 理兵衛

右之通り六月三日ニ差出し、ひかへ

三六 覚

一紅花廿箇

但 正味五百目袋

内 拾六入 壹箇

拾七入 九箇

十八入 八箇

十九入 貳箇

右之通他国出し仕度候間、無二相違一御通可レ被レ下候、以上

文政七申年八月九日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

利兵衛印

名主 武右衛門

大石田

舟方

御役所

三七 覚

一紅花八箇

但十八入 正味五百目袋入

右之通他国出し仕度候間、書面之荷物無二相違一御通可レ被レ下候、以上

文政七申年七月廿二日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

利兵衛印

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

七月廿日願ニ付差出候

三八 覚

外九箇三次郎分出ス

廿二入 五箇

右之通御願申上候、以上

酉 八月十六日

田河原 理兵衛[㊦]

御名主 武右衛門様

一紅花式拾六箇

但 十八入 式
十九入 十六

廿八 七

廿二入 老

四〇 覚

右之通御願申上候、以上

酉 八月一日

理兵衛

一紅花式駄亭箇

但 志駄 四箇附

志駄ニ付三拾式メめ

名主 武右衛門様

九箇九メめ入

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無ニ相違一御通シ
可レ被レ下候、以上

三九 覚

酉 七月廿一日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

一紅花拾八箇

但 十八入 四箇
十九入 四箇

廿八 五箇

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

右之通り七月十九日ニ書付遣候

四一 覚

一紅花八箇

但 正味五百目袋

十七入

右之通此度他国出し仕度御座候間、無ニ相違一御通可
レ被レ下候、以上

文政八酉年七月十日

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛㊦

大石田

舟方

御役所

名主 武右衛門㊦

四二 覚

一紅花拾三箇

但 正味五百目袋

十八入 貳箇

十九入 十箇

貳拾入 壹箇

右之通此度他国出し仕度御座候間、無ニ相違一御通し
可レ被レ下候、以上

文政八酉年

池田仙九郎支配所

三月

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

舟方

御役所

大石田

船方

御役所

右之通り七月十二日荷送り三付、十一日朝任レ願遣ス

四三 覚

一紅花貳駄

但 九貫目入 六箇

九貫五百目入貳箇

老駄三付三拾貳貫目 老駄四箇附

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無ニ相違一御通シ
可レ被レ下候、以上

七月十三日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

利兵衛

名主 武右衛門

四四 覚

一紅花七箇

但 正味五百目袋

甘老入 六箇

甘入 老箇

右之通此度他国出し仕度候間、無ニ相違一御通シ可レ
被レ下候、以上

文政九戌年八月朔日

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

舟方

御役所

四六 覚

壹駄三付三拾貳貫目、壹駄四箇附

一紅花式駄壹箇

但 九貫目入 八箇

八貫五百目入 壹箇

四五 覚

右之通他国出仕度候間、書面之荷物無二相違一御通し
可レ被レ下候 以上

一紅花六箇

但 十九入 五丸

廿入 壹丸

亥七月十六日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

右之通御座候、以上

荷主 利兵衛

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

右通切手

大石田

亥五月八日出又

船方

御役所

右之通書付切手遣し候

七月十三日

四七 覚

一紅花四箇

但 正味五百目袋

拾七入 三箇

拾八入 壹箇

右者此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違

一御通し可レ被レ下候 以上

文政十亥年七月廿九日 池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

利兵衛^印

右村名主 武右衛門

大石田

舟方

御役所

四八 覚

一紅花拾五箇

但 正味五百目袋

拾七入 貳箇

拾八入 八箇

拾九入 五箇

右者此度他国出し仕度候間、書面之荷物無二相違一御

通し可レ被レ下候 以上

文政十亥年 池田仙九郎御代官所

閏六月廿一日 羽州村山郡楯北村

利兵衛^印

武右衛門

大石田

舟方

御役所

四九 覚

一紅花式駄

但 九貫目入 壹箇

八貫五百目入 七箇

老駄ニ付三拾貳貫目 老駄四箇附

右之通他国出任度候間、書面之荷物無ニ相違一御通し
可レ被レ下候 以上

子 八月四日

池田仙九郎支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

八月三日朝ニ遣ス

五〇 覚

一紅花式箇

但 正味五百目袋

拾七入 壹箇

拾八入 壹箇

右者此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無ニ相違
一御通し可レ被レ下候、以上

文政十一子年四月五日 池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛

右村名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

五一 覚

一紅花貳拾七箇

但 十七入 八箇

十八入 拾壹箇

十九入 貳箇

貳十入 六箇

正味五百目袋

右者此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違

一御通し可レ被レ下候、以上

子 八月廿九日

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村荷主

利兵衛印

右村名主 武右衛門印

大石田

舟形

御役所

五一 覚

一紅花七箇

但 正味五百目袋

拾九入 六箇

貳拾入 壹箇

右者此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相違

一可レ被レ下候、以上

文政十一子 年八月八日 池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村荷主

利兵衛印

右村名主 武右衛門

大石田舟方

御役所

五三 覚

一紅花六箇

但 十七人 壹箇

十八人 五箇

丑八月十七日

荷主

理兵衛

羽州村山郡樞北村

荷主 利兵衛

名主 武右衛門

大石田

船方

御役所

丑七月五日願ニ付認相渡候分

五四 覚

一紅花三駄

但 九貫五百目入 四箇

九貫目入 八箇

壹駄ニ付三拾貳貫目、壹駄四箇附

右之通他国出仕候間、書面之荷物ニ相違一御通し可レ

被レ下候、以上

丑七月七日

池田仙九郎支配所

五五 覚

一紅花拾八箇

但 正味五百目袋

十八人 貳箇

十九人 九箇

貳拾人 七箇

右者今般他国出し仕度御座候間、書面之荷物無ニ相違

一御通し可レ被レ下候、以上

丑八月五日

池田仙九郎御支配所

羽州村山郡楯北村

荷主 利兵衛^印

名主 武右衛門

大石田

舟形

御役所

丑八月朔

池田仙九郎御代官所

羽州村山郡楯北村

賣荷主 源兵衛

買荷主 京都源右衛門

右村名主 武右衛門^印

大石田

舟形

御役所

五六 覚

一紅花貳拾八箇

但 正味五百目袋

十八入

五七 仕切

一金八拾三兩貳歩卜

一金四拾六兩貳分替

銀三匁貳分八厘

金新玉 拾九入五
貳拾入一六丸

右之通此度他国出し仕度御座候間、書面之荷物無二相

違一御通可レ被レ下候、以上

内金壹兩壹歩卜

壹分九厘

壹半引

銀貳拾貳匁九分六厘 右御手板不足

指曳金八拾壹兩三歩式朱ト

銀式匁六分三厘

ノ

ノ五日

⑤金三拾貳兩也

右同人殿渡シ

⑤此リ金壹兩三分式朱ト 右同断

式匁七分

⑤金八拾兩壹歩ト

式匁七分

此処江

⑤一金拾兩壹歩也 七月十四日仕切金

⑤此リ金壹歩ト

三分七厘九月迄二ヶ月半のり

⑤一金六拾兩三歩ト 九月八日限紅花代

七匁壹分九厘

⑤此リ 金壹歩ト 半月のり

三匁式分式厘

⑤一金式拾五兩式歩式朱ト 九月卅日限

六匁四分九厘 大極印仕切金

⑤金九拾七兩式朱ト

拾七匁式歩七厘

五八 指引覺

未四月朔日

⑤金四拾三兩三歩也

兩國屋太右衛門殿渡シ

⑤此リ金貳兩貳式歩式朱

九月迄六ヶ月のり

齊藤利兵衛殿

天保十年 亥十二月

伊勢屋理右衛門⑤

差引残り

◎金拾七兩卜

七匁七厘

室岡金助殿

内

◎金貳朱卜

大極貳丸

五九 仕切

三匁九分三厘

千枚不足

七月十四日限歩引

引残り

金拾六兩三步貳朱卜

三匁一分四厘也

一金拾兩老歩貳朱卜

壹匁八分七厘

金拾八兩替

倉男山 拾九入貳丸
拾八入貳丸

右之通差引殘金此度不レ殘相渡此表無ニ出入一相濟

申候、若哉相違之儀有レ之候ハ、重而御互ニ差引可

レ仕候、為ニ後日一依而如レ件

引而金拾兩老歩也

内金貳朱卜八分七厘

歩引

右之通買請紅花差引殘此度不レ殘別紙指引表ニ而相渡シ、

此表無ニ出入一相濟申候、若哉相違之儀等有レ之候ハ、

重而御互ニ差引可レ仕候、為ニ後日一依而如レ件

弘化四年

未九月卅日

伊勢屋理右衛門◎

齋藤理兵衛殿

上京

弘化四丁未年七月十四日

伊勢屋理右衛門◎

齋藤理兵衛殿

差引可レ仕候、為二後日之一依而如レ件

六〇 仕切

弘化四年未九月八日

伊勢屋理右衛門印

齋藤理兵衛殿

一金六拾壹兩三步卜

九月八日限歩引

式匁八分壹厘

金三拾五兩替

畚紅梅相入四丸

拾五袋

六一 仕切

金三拾八兩替

同天光式拾式袋

一金式拾六兩式朱也

畚大極廿式入式丸

内

内壹匁さし入

内金壹歩式朱卜

壹半引

金三步式朱卜

壹半引

壹匁壹厘

三匁壹分式厘

引而 金式拾五兩式歩式朱卜

引而金六拾兩三步卜

六匁四分九厘

銀七匁分九厘

右之通賣附紅花代不レ残差引表ニ而相渡、此表無二出入
一 相濟申候、若哉相違等之儀有レ之候ハ、重而御互ニ

右之通買請紅花代金此度不レ残相渡、此表無二出入一相
濟申候、若相違等之儀有レ之候ハ、重而御互ニ差引可
レ仕候、為二後日一依而如レ件

弘化四年丁未九月卅日 伊勢屋理右衛門[㊦]

齋藤理兵衛殿

六三 (覺)

子八月廿七日切手差出候

山形松原口通御判

荷主 吉兵衛[㊦]

六一 覺

四駄分

黒沢口

伊達大久保村善兵衛殿行

一金九拾兩也

右者京都^(マ)方紅花引当^(マ)下り金鎚ニ受請取申処実正ニ御座
候為如レ此ニ御座候、以上

六四 (覺)

卯十月廿七日

丸屋惣助[㊦]

たから

三次郎

齊藤利兵衛殿

一紅花拾箇

但 正味五百目入袋

式拾入

閏七月廿六日

八月十五日

理兵衛

六五 覚

御名主

武右衛門様

一十七入 式箇

一十八入 八箇

一十九入 五箇

〆三駄三箇

六七 (覚)

右之通御座候 以上

一中^新土地 紅花四丸

内 十九入式丸

十八入式丸

六六 覚

〆四丸

一十八袋入 式箇

一十九袋入 九箇

一式拾袋入 七箇

〆拾八箇

六八 覚

一十八入 七箇

一十七入 五箇

右之通御願申上候 以上

一式十入 老箇

七月廿八日

六九 覚

一紅花 廿一入三丸

廿 入式丸

十九入八丸

十八入十八丸

十七入四丸

数三十五丸

袋数六百四拾七

七〇 覚

一紅花式拾七箇

十七袋入 八箇

十八袋入 拾老箇

但シ 十九袋入 式箇

式拾袋入 六箇

右之通御願申上候、以上

八月廿八日

名主 武右衛門様

理 兵衛

七一 覚

一紅花七箇

廿老袋入 六箇

廿袋入 老箇

右之通御願申上候、以上

七一 (覺)

一紅花八箇 但正味五百目袋 十七入 四箇

十八入 貳箇

十九入 貳箇

七四 覺

一紅花 十七袋入 三箇

十八袋入 老箇

右之通切手御願申上候、以上

七三 覺

廿入 五丸

廿一入 四丸

十九入 老丸

石川村

甚吉

七月廿九日

名主 武右衛門様

理兵衛

七五 覺

一紅花 十七袋入 老箇

十八袋入 老箇

閏七月廿六日

右之通切手御願申上候 以上

四月五日

高畑

利兵衛

一十八袋入

三丸

〆五丸

一十九丸入

貳丸

〆廿丸

七六 覚

右之通御座候 以上

十六入

壹箇

十七入

九箇

一紅花廿箇

十八入

八箇

十九入

貳箇

右之通御座候 以上

七八 覚

一紅花拾八箇

但シ廿入

三丸

廿一入

壹丸

十九丸入

七箇

廿入

七箇

廿一入

壹箇

廿二入

三箇

七七 覚

一廿袋入三丸

〆四丸

廿壹袋入壹丸

右之通御願申上候、以上

一十九袋入 拾壹丸

八月七日

理兵衛

武右衛門様

八〇 (覚)

七九 覚

此分七月廿六日通行切手差出し遊久、日付ハ廿八日ニいたし候

一紅花貳拾箇

但シ廿二入

三箇

廿三入

壹箇

廿八入

八箇

十八入

七箇

十七入

壹箇

拾六丸

八月四日通切手差出候

八月五日出シ

紅花貳百目

一畚紅花

廿入

四丸

廿一入

壹丸

十九入

九丸

廿貳入

貳丸

右之通御願申上度候

七月廿八日

名主 武右衛門様

高畑 理兵衛

八一 覚

一紅花廿六箇

但シ十七袋入 貳

十八袋入 八

十九入 三

廿袋入 八

廿一袋入 五

八三 (覚)

右之通御願申上侯 以上

九ノ五百作り

式箇

閏七月七日

利兵衛

九ノ目作り

六箇

名主 武右衛門様

八二 覚

八四 覚

一紅花式拾三箇

但シ十七袋入 十八箇

一紅花片馬

但シ八メ五百目 老箇

十九袋入 五箇

一同 老駄

但シ八メ目 老箇

右之通通切手御願申上度候、以上

八メ五百目 三箇

八月十一日

たから

六箇

理兵衛

荷主 利兵衛

名主 武右衛門様

八五 指引覺

七月朔日

④一金四拾八兩三分

兩國分太右衛門殿渡

⑤此り金三兩壹歩式朱卜

六月カ極月迄

銀式匁式分五厘

メ七ヶ月のり

⑥一金式歩卜

四匁六歩式厘

三月銀仕切之内水玉印壹

メ百文返上ニ付かし

三月七返式分替

九月卅日

⑦一金四拾四兩三步

兩國分太右衛門殿渡

⑧此り金壹兩壹歩卜

十月カ極月迄

五匁式分五厘

メ三ヶ月

⑨メ金九拾八兩式歩式朱卜

銀拾式匁四分式厘

右之処へ

⑩一金四拾壹兩式朱卜

兪谷組印

三匁式分五厘 九月節句銀仕切金

④此り金壹兩式分式朱卜 九月カ極月迄

式匁壹分 四ヶ月リ

⑤一金七拾八兩三分卜

四匁四分九厘 同石山印

極月銀仕切金

⑥メ金百式拾壹兩三分式朱卜

銀九匁式分八厘

印 指引金式拾三兩式朱卜

銀四匁九分六厘

右之通指引殘金此度不レ殘室岡金助殿江相渡 此表無

二 出入一 相濟申候、若哉相違之儀有レ之候ハ、重而

御互ニ指引可レ仕候、以上

十二月廿日

伊勢屋理右衛門印

齊藤利兵衛殿

八六 (覚)

一金五拾三兩三分

壹駄ニ付金四拾三兩かり

倉京極 五丸

内 金貳兩卜

三ヶ月利

金四拾八兩替

八十九文

金壹兩三分貳朱卜

内 寒紅 八丸

貳百八十八文

金四拾七兩替

差引

金四拾九兩三文一朱卜

百廿貳文

内金四拾五兩貳分一朱卜

百文渡し

残り金四兩壹分卜

六十七文返り

八七 覚